

22 児童文学等題材の選定

Let's give it a try!	解答例
<p>1. 『We Can!1』もしくは『We Can!2』の単元で取り扱う歌教材を選び、児童に学ばせたい音声の特徴について話し合しましょう。</p>	<p>単元『We Can! 1』 Unit 3 What do you have on Monday? 歌教材【Let's Sing】 Sunday, Monday, Tuesday</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どの曜日も同じ音（または音節）で終わっている ・どの語も最初の音（母音）を強めに言う ・Thursdayの‘Th’は「サー」ではなく、特殊な音/θ/で発音する。そのためには、口の形や舌の位置・動きなどにも気を付けなければいけない。
<p>2. 『Let's Try!』(1 & 2)、『We Can!』(1 & 2)の単元で扱う絵本を1冊選び、その選定基準について「理解可能性、関連性、真正性、視覚・音声・文字情報のバランス」の4観点でまとめましょう。</p>	<p>単元『We Can! 1』 Unit 7 Where is the treasure? 絵本 The Secret Birthday Message</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理解可能性 本単元で学習する単語や表現が繰り返し出現する教材であるため、インプットを理解可能なレベルに近づけることができる。 ・関連性 目的地までの道順を考えたり、道案内を行ったりすることは生活場面との関連が強いと言える。 ・真正性 第二言語学習者用ではなく英語圏の児童を対象に作成された絵本を使用しようすることで、真正性が高まっている。 ・視覚・音声・文字情報のバランス 絵本には内容理解の手がかりとなるイラストが豊富に収載されている。ただ単に読み上げるだけでなく、児童に注目させたい語彙表現や場面の様子について、絵本上で指さしたり、ICT 機器（書画カメラや電子黒板等）で拡大するなどして、質問したり繰り返し言わせたりして、音、意味（視覚情報）、文字の結びつきを促す。